

春の交通安全  
県民総ぐるみ運動

去る4月6日から15日にかけて、春の交通安全県民総ぐるみ運動が展開されました。

初日の6日、午前7時半から旭町交差点で、午前11時からは、道の駅ばとつで交通安全協会役員や女性部会員、安全運転管理者協議会員などが街頭指導に立ち、ドライバーに交通安全を呼びかけました。



学官連携がスタート  
宇都宮メディア・アーツ専門学校  
の入学式に町長が出席

4月7日、栃木県総合文化センターサブホールで行われた学校法人宇都宮美術学院「宇都宮メディア・アーツ専門学校」の入学式に川崎和郎町長が来賓として出席しました。

川崎町長はあいさつの中で、「当町のユビキタス社会の実現のため、学校が有する知識や技術を町の各分野で活かして下さい」と期待を述べました。

当町と宇都宮メディア・アーツ専門学校は去る2月19日に相互友好協力協定を締結、本年度よりデジタルメディア科を中心とした学生がインターシップで町と協力・連携し、高度情報化システムを活用した町づくりを実践していきます。

水稲播種  
2万2,000枚!

4月9日、北向田の西部地区営農集団育苗センターにおいて、水稲の播種作業が行われました。

西部地区営農集団では、昭和62年から水稲共同育苗施設を整備、農協などからも委託を受け、今年は、水田110ha分の水稲の苗2万2,000枚を育成しました。

岩村文郎組合長によると「無事に出荷するまでは、温度管理や水遣りなど、大事な苗の育成に気の抜けない日々が続きます」とのこと。連休の田植えシーズンの最盛期には、苗を受け取りに来る軽トラックの長蛇の列が、季節の風物詩になっているそうです。



扇の館



馬頭公園

町内各地で花見盛り

4月12日、扇の館(三輪)で「小川と一春まつり」が開催され、焼そばなどの出店やフリーマーケット、那須小川まほろば太鼓演奏を見に来たお客さんで大いに賑わいました。

また、馬頭公園などでも多くの家族連れが満開の桜の下で楽しそうに花見をしていました。

戦没者・消防殉職者  
合同追悼式

小川総合福祉センターあじさいホールで4月22日、戦没者・消防殉職者合同追悼式がしめやかに行われ、遺族や来賓約150人が参列しました。

式典で川崎和郎町長は、「尊い命を戦争に、あるいは消防業務に捧げられた英霊に対し、ご遺族及び関係者の皆さまと共に偲び、その犠牲により培われた教訓を胆に銘じ、住民の生活の安定と安心、福祉の向上を目指し、諸英霊のご恩に報つ決意です」と戦死された1,037柱と消防殉職者3柱の英霊に対し、追悼の辞を述べ、議会議長や遺族代表などの来賓が追悼の碑に向かい、次々と献花しました。



祝100歳 板橋ツヤさんに  
祝い金と花束を贈呈

4月22日に100歳を迎えた板橋ツヤさん（小川）を川崎町長が訪問し、祝い金と花束を贈りました。

板橋さんは、大正期の女学生時代に須賀学園（現宇都宮短期大学附属高校）バレーボール部で活躍し、県代表として全国大会にも出場したことがあるそう、猛練習に励み、寄宿舎と学校を往復する毎日だった当時を懐かしそうに語ってくれました。長生きの秘訣をお伺いしたところ、「年を取っても、草むしりなどでよく体を動かしていたこと、また、食事は硬いものでもよく噛んで食べること」と答えてくれました。

プレミアム商品券に行列  
商工会が町内共通商品券販売

4月22日、馬頭・小川商工会で定額給付金の給付時期に合わせて那珂川町共通商品券が販売されました。1万円分の商品券を購入すると、1万1500円分の買い物ができるプレミアム付きで、販売窓口で一人3万円まで購入できるとあって、9時の販売開始時には行列ができるほどの反響がありました。町内151店舗で10月21日まで使用できるのも魅力とあって、お昼過ぎには総額3,450万円分の商品券は完売になりました。15%のプレミアム分が家計を潤し、町内商店会の消費の拡大にもつながり、すばらしい企画だと好評の様子でした。



使用できる店舗には青い旗が目印として立っています。

馬頭商工会 092・2249  
小川商工会 096・3172

小規模多機能型居宅介護施設「ひだまり」と  
グループホーム「アベータ」が開所しました



4月26日に小規模多機能型居宅介護施設「ひだまり」とグループホーム「アベータ」が馬頭（田町）に開所し、その式典に川崎町長を始め、町関係者が来賓として出席しました。当施設は、国の事業に基づき、町が公募し、医療法人社団湘風会（神奈川県大磯市）が整備しました。施設代表の藤田和雄副理事長から「介護を取り巻く厳しい環境の中で、当施設が地域の皆さまの一助になれば幸いです」と挨拶がありました。「ひだまり」では、デイサービスとホームヘルプとショートステイの一体的なサービスを受けることができ、一方、併設される「アベータ」では入居者同士が助け合う家族的な雰囲気の中で介護を受けることができます。